

2 がっひかりごう

令和3年2月1日 輝保育園

近年は、雪を見る機会が少なくなっていましたが、今冬は雪が積もり、子ども達は大喜びでした。 雪だけでなく、吐く息の白さを不思議に思ったり、昨日は水だったのが、翌日は氷になっているのを見たり、冬ならではの自然事象に触れることができました。 今は、発表会に向けて、力を合わせ頑張っています。 当日は温かい拍手をお願いします。



【生活発表会】

予定日 2月6日(土曜日)

開始時間 9:00

2才～5才の園児は8:30までに登園してください。

マスク着用と、人との距離の確保、又、室内での私語は慎んで頂きますようご協力をお願いします。

★ 窒息・誤嚥事故 ★

節分がやってきます。

豆まきをされるご家庭も多いのではないかでしょうか。

消費者庁で独自に分析を行ったところ(過去6年分)、食品を誤嚥して窒息したことにより、5才以下は73名死亡していました。

豆やナツツ等、硬くてかみ碎く必要のある食品は、咽頭や気管に詰まると窒息しやすく、大変危険です。

大豆の水煮等で代用し、日本の文化節分を学ぶのも良いかもしれません。



= 2月の行事予定 =

4日(木) 避難訓練

6日(土) 生活発表会

19日(金) 身体測定・誕生会

《《《 お願い 》》》

- クリアケースの中と、お便り帳を毎日確認してください。
- お金などの貴重品は、必ず職員に手渡しをお願いします。
- 持ち物や衣類には名前の記入をお願いします。名前が薄くなっているか、もう一度確認をして下さい。
- 夜更かしをさせず、早寝・早起きをし、しっかり朝食を摂りましょう。
- 毎日入浴させ、清潔にしましょう。

== ナース・レポート ==

『知っていますか？ 子どものスキンケア』

◆ 子どもの肌と大人の肌の違いは？

皮膚の表面にあり、バリア機能や保湿機能を備えている「角質層」。

この層の厚さが、子どもは大人の1/2～1/3しかないと言われています。

薄い分だけ不安定で、水分も出て行きやすいのです。

乾燥してかゆくなると、子どもはかきむしって角質層を破壊し、余計に乾燥したり、とびひなどの新たなトラブルの原因に---という悪循環に陥ってしまいます。

そうなる前にかゆくならないようにしてあげるのが大切です。

◆ 「すぐさま保湿」VS「しっかり乾かす」 お風呂上りはどちらが優先？

お風呂から上がったらなるべく早く、水分が完全に乾く前にクリームなどで潤いに蓋をして、保湿を。

5分以内の保湿が効果的です。

◆ 保湿ってどうすればよいのでしょうか？

保湿剤には大きく2つに分けられます。

1つは油分成分、もう1つは吸水性、吸湿性をもつ成分です。

油分成分：ワセリン、オリーブ油など

吸水性、吸湿性：ヘパリン類似物質(ヒルドイド)、尿素、セラミドなど

入浴後に使用すると、角層への浸透がよいため、より効果的です。

☆☆ 入学前に身に付けておきたいこと ☆☆

はじめに

子どもの小学校入学にあたり、親は大きな期待とともに少なからずの不安をもっています。

入学前に身に付けてほしいこととして学校からは、「基本的な生活習慣(早寝・早起き・朝ごはん)が身についていること」、「友達と仲良くできること」、「しっかり話を聞くことができること」などが伝えられます。

1. 基本的な生活習慣

就学前の幼児や小学校低学年児童が十分な睡眠時間をとるために午後9時までに寝る必要があります。

そのため親は、子どもの睡眠時間の管理を行うとともに、習慣づくりを図ることが必要です。

また、子どもが早く就寝できるよう静かな環境をつくるなど親自身の協力は不可欠です。

さらに、子どもは十分な睡眠時間を確保することで、目覚めがよくなり自分で起きることができます。

すると、朝食をしっかり食べられ、排便の余裕が生まれます。

早くぐっすり眠るために外で元気に遊ぶなど、体を動かす活動を行うことが必要です。

基本的な生活習慣づくりは、早寝から始まるのです。

「教育力向上福岡県民運動
ホームページ」より抜粋

たんぽぽぐみ

0才児



たんぽぽぐみ

1才児



すみれぐみ

2才児



ちゅうりっぷぐみ

3才児



ばらぐみ

4才児



ひまわりぐみ

5才児



雪の朝、高月齢のお友達はたんぽぽ園庭で雪遊びを楽しみました。初めての雪に触れ、とっても冷たいけどフワフワしているという感触を感じることができました。0才児クラスでは天気が良い日に水辺公園へ散歩に出掛けています。低月齢のお友達は避難車に乗って、高月齢のお友達は保育士と手を繋いで歩きます。公園の外周を歩いていると、車やトラックが通り「ブブー」と嬉しさを表現したり、葉っぱの上を歩き「カサカサ」と音が出ると声を上げ、大きな葉っぱを手にしたり園庭ではなかなか経験出来ないことを見て触って楽しんでいます。高月齢であっても、初めの頃は転んでしまう事や帰りは避難車に乗ることもありましたが、今では保育園まで力強い足取りで歩いて帰ります。全員で歩いて散歩が出来る日が楽しめます。

歌が大好きな1才児さん。毎朝、お集まりの間に元気に歌っています。最近は、「コンコンクシャンのうた」、「まめまき」を歌っています。「コンコンクシャンのうた」は、色々な動物が出てきて、くしゃみをします。小さな動物の時は、小さな声で、大きな動物の時は、声も、動作も大きくなり、体いっぱい表現して楽しんでいます。以前歌っていた歌も、よく覚えていて上手に歌っています。2才以上のクラスの発表会の練習を見に行くのも大好きです。太鼓の音や、音楽、歌が聞こえてくると「あっ、たいこ」と言い、ホールの方を指差して、行きたいことを伝えます。見に行くと、ちょこんと座ってステージに注目です。曲や歌に合わせて体を揺らしたり、知らないはずの歌も一緒に歌うかのように声を出したりして楽しんでいます。

進級当初は、ひとり遊びがほとんどでしたが、今は、友だとの関わりが出てきて、一緒に遊ぶ楽しさを感じているすみれ組です。最近は、ケーキやパン、アイス、ご飯屋さんなど、色々なお店の店員さんになり、友だちや保育士との、言葉のやりとりを楽しんでいます。日常生活の中で、子ども達が、見たり聞いたりしたことを、それぞれの役になりきり、遊びのなかで表現しています。また、友だちと遊ぶ楽しさを感じると共に、ぶつかり合う経験を通して、友だちの思いに気づくことを学んでいます。友だちが泣いていたり、悲しい表情をしていると、「大丈夫？」、「どうしたの？」と寄り添う姿が見られるようになりました。人間関係を築く第一歩を踏み始めた子どもたち。色々な経験を通して、子ども同士の世界を広げながら、一緒に遊ぶ楽しさを感じてほしいと思います。

3才児時期の目標は「クラス皆で活動する楽しさを味わう」ということです。目標を達成する為の1つとして表現活動を行っています。合唱や合奏では、ワクワクドキドキの感情を味わうと同時に、音やリズムを覚えられず、もどかしい感情も味わいましたが、その両方の感情が集中力を引き出し「達成感・自信」へと繋がっていました。また、劇遊びや戯遊では友達の存在を意識しながら、言葉のやりとりや身体表現を楽しんでいます。「～の役をやりたい」、「一緒に踊ろう」など意欲が感じられ嬉しい思います。早いもので、進級まで2ヶ月。年中児期で迎える次のステップに向け、クラスみんなで活動する「楽しさ」をいっぱいに満たして送り出せるよう残りの日々を過ごしていきます。

足を広げて座ったり、背中が曲がってたりする姿がありました。そこで、クラス全体の意識や意欲を高めようとグループ毎に台紙を作り「正しい姿勢で食事を摂れたら、台紙にシールを貼る」という取り組みをしました。その台紙は、子ども達の見える場所に掲示する事で、成果を感じられるようにしています。すると、友達同士で「背中まっすぐだよ」と教え合う姿が見られるようになりました。保育者が「〇〇くんの背中がピンとして、とてもかっこいいね」と具体的に褒めると、継続に繋がる姿も見られます。更に正しい姿勢の定着は、瞬発力や持久力の能力アップに効果的であり、ケガをしにくい体づくりにも繋がります。「背筋を伸ばす」、「足を揃える」が身につくよう、家庭でもご指導のほどよろしくお願い致します。

園生活最後の生活発表会へ向け、意欲的に取り組んでいます。男女に分かれてい行う遊戯では、女児がステージで踊っている時、男児は優しい笑顔で見守り、男児がステージで踊っている時、女児は一緒に踊りながら「かっこいい」と声援を送っています。女児の応援のおかげで、恥ずかしがり屋の男児が自信をもって活き活きと踊っています。互いに褒め合ったり認め合ったりすることが自信につながり、意欲がどんどん高まっています。子ども達はこれまで当番活動、運動会、ルールのある遊びなどの体験を通して協力することの大切さを実感し、互いを思いやる心が育って団結力が高まりました。発表会ではみんなで心を一つに、やり遂げた達成感を感じられるよう願っています。これからは就学に向け、早寝早起き、挨拶、食事のマナー、持ち物の始末など身の回りのことを見通しをもってできるようにしていきます。

こ
ど
も
の
よ
う
す